

第4回（2024年度）民医連看護学生全国交流会の概要報告

【日 時】 2024年6月12日（水）16時40分～17時40分／オンライン開催

【参加校】 札幌看護専門学校、東葛看護専門学校、共立高等看護学院、近畿高等看護専門学校、泉州看護専門学校、ソワニエ看護専門学校、健和看護学院 7校

【参加者】 看護学生49人（1年21人、2年21人、3年7人）、教職員26人、事務局4人 計79人

◎主催を民医連副学校長会議とし、職員育成部が事務局となって開催した。スタートを学生による各看護学校の紹介から始めたことや、プレイクアット・セッションの司会も学生に任せたことなどで、柔らかい雰囲気での交流が進んだ。参加した学生からは「すごく楽しかった。もっと時間が欲しかった」「高等教育無償化などを求める自分たちの声が国に届けられたことを知ることが出来た」などの感想が聞かれた。

全体進行 山梨勤医協 共立高等看護学院 河西副学院長

◆オープニングメッセージ

福岡／公益財団法人健和会
健和看護学院 山本副学院長

交流会は四回目になりましたが、今日参加している皆さん、特に一年生は初めてということで、何をしたらいいかわからないかと思います。この数年間皆さんの学ぶ環境を改善していこうと、たくさんの職員や学生がいろいろな活動を行動を起こしています。その取り組みも含めて一緒に、一年生、二年生、三年生いろいろな意見を言い合って交流していただければいいかなと思います。今日は一言でもいいので、自分の意見を発言してほしいと思います。どうぞよろしくお祈りします。

◆学校紹介（ご当地紹介）タイム

各学校から

各校の学生からこの日のために作製した動画やPowerPointなども駆使して紹介された。日本国憲法の理念に基づき生命の尊厳と人権を重んじる人間性豊かな看護職の養成を目指していることや、フィールドワークや演習が多くあり、学生同士で考え学び合える環境があり教員との距離が近いこと、原水禁世界大会や沖縄平和学習などにも継続して取り組んでいること、スポーツ祭や文化祭などのイベントの取り組み、地域の様子や授業風景などが短時間でテンポ良く共有された。



電子教科書：タブレット活用



平和学習を通して、グループごとに平和宣言をしました



3月 創作曲発表会



自分たちで歌を作りました



◆自治会活動紹介タイム

【今回は東葛看護専門学校学生自治会より報告】

5分間に短縮した街頭募金活動の動画を流した後で、自治会としての震災支援活動について報告された。

わたしたちは、学生が主体となって学んでいくために学内の環境を良くすることだけではなく社会問題にも目を向けて活動しています。今期の自治会の取り組みとして、能登半島地震への募金活動を行いました。募金活動を決めた時は地震発生から約二ヶ月半が経っておりライフラインの復旧が進み復興が始まろうとしているという報道がされていました。しかし、実際の被害状況を知るために、自分たちで調べてみると、ま

だまだ生活を取り戻すことは難しい状況だと知りました。最初は、学内に募金箱を設置し、学生や職員に募金の訴えをしていました。しかし、学内だけでは足りないと考え、近くの駅で募金活動をすることにしました。募金活動を行った経験もなく、最初はマイクで喋ることすら緊張していましたが、訴えを聞いて募金してくれる方々や頑張ると声をかけてくれたりする方たちが応援となり、次第に緊張も解け、積極的に声をかけるようになりました。また、自治会でない生徒も途中から六名が活動に参加し、16万円以上集まりました。



◆学校・学年の垣根を越えたブレイクアウト・セッション

学生が進行し、前半に「なぜ看護職の道を選んだのか」、後半で「学校生活について思っていること考えていること感じていること」を討論テーマに8グループに分かれて交流した。

◆クロージングメッセージ

公益社団法人京都保健会
近畿高等看護専門学校 山口副校長

北から南の七校の学校がこうして集まって、ちょうど50名近い学生さんが集まって学校の様子が開けて、共感できるところがたくさんあったのではないかと思います。普段は離れているけれども民医連の学校がこうして繋がっていて頑張っている仲間がいることがわかって、皆さん明日からまた頑張ろうって感じたので

はないでしょうか。自治会活動をこれからやっていく人も、学校生活していてなんで？とかどうして？と思うことを、皆さんが主人公だから皆さんから声を出して変えていかなければというところと一緒に、教員たちも応援したいと思っています。ぜひ皆さんのための自治活動を、明日からまた力を合わせてすすめてほしいと思っています。今日はお疲れ様でした。

◆民医連の紹介

全日本民医連職員育成部 宮川看護理事より
民医連看護のホームページ “きらり看護”の画面を共有しながら、この間の高等教育無償化を求める職員と看護学生の取り組みについて解りやすく紹介された。その後、時間の許す参加者に向けて、【普及版動画】2024年1月30日🐾ナース★アクション国会請願行動／軍事費よりケア最優先の社会へを流した。

